

## 6月29日 第58回総会にご参加下さい

### 福田礼子さん(72期)が講演

ドキュメンタリー秀作 フリーで制作

関東同窓会は 6 月 29 日(土)、千代田区一ツ橋の如水会館で第 58 回総会・懇親会を開催します。今年のイベントは、独立プロダクションのプロデューサーとして、テレビ東京の経済報道番組「カンブリア宮殿」などで優れたドキュメンタリー作品を制作し、活躍が目される福田(旧姓古市)礼子さん(72期)の講演と、母校の室内楽班による演奏です。また、総会に出席した方には、関東同窓会創立 60 周年記念 DVD を進呈いたします。多数の皆さまのご参加をお待ちしています。

なお、諸経費の高騰などにより、今年の総会・懇親会から総会会費を 7 千円と千円値上げさせていただきます。会員のみなさまのご理解をよろしくお願いいたします。



福田礼子さん

福田さんは上田市大屋出身。1974 年に卒業後、大学時代に映像制作に興味を持ち独立プロダクションに入社しディレクターとしてテレビ番組の制作などに従事。1998 年に「甦れ百人一首〜カナダ人木版画家 10 年の挑戦〜」でギャラクシー奨励賞、「ああーあれから 50 年〜妹たちの学徒出陣」で民放連ドキュメンタリー報

### 母校室内楽班がゲスト演奏

クラシックやなじみの曲披露

懇親会では 2017 年に続き、母校室内楽班が演奏を披露します。上田高校室内楽班は 1992 年に弦楽アンサンブル同好会として発足し 98 年から毎年定期演奏会を開催し、NHK 交響楽団と校歌の共演をするなど活躍。現在バイオリンやチェロなど弦楽器主体に 37 人が活動。関東同窓会の総会でもこれまで何度かゲスト演奏してきました。

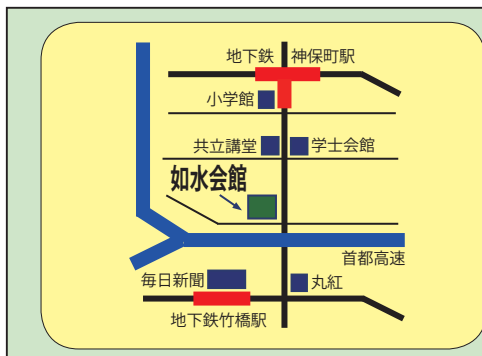
今年も、モーツァルトの「ディベルティメント」、J・シユトラウスの「皇帝円舞曲」、芥川也寸志の「弦楽のためのトリプティック」などを聴かせてくれます。

道部門審査員特別賞、「もつと知りたい放射線治療〜日・仏・北欧」が第 44 回科学技術映像祭文部科学大臣賞を受賞するなど、高い評価を得ています。40 代で夫とともに独立プロダクション(株)アライブを創業、現在は松本市に本社を置き、テレビ番組を中心に映像コンテンツや出版の企画制作で幅広く活動しています。

講演では「メディアの世界でフリー(あるいは、独立プロ)で仕事をする面白さ」をテーマに、番組制作の舞台裏や取材を通じて出会った要人たちが語った話やエピソードなどを紹介する予定です。



2018 年 12 月 29 日 東京・日本青年館での演奏会



### 第 58 回総会

- 【日時】 2019 年 6 月 29 日(土)  
10:00 受付開始  
11:00 講演会、総会、演奏会・懇親会
- 【会場】 東京都千代田区一ツ橋 2-1-1 如水会館
- 【会費】 7,000 円
- 【交通】 地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線  
神保町駅 A8・A9 出口 徒歩 4 分  
地下鉄東西線竹橋駅 3a 出口 徒歩 3 分

会場では会員の作品展示、頒布も行います。書籍などのほか、活動記録などの展示を歓迎します。  
◆申し込み問い合わせ  
副会長 池田有美子  
xyx@mub.biglobe.ne.jp

# 新しい時代に相応しい同窓会に

会長 上原 昇 (65期)



ました。

3月に卒業式、4月に入学式と母校を訪れ、別れと出会いの感動に立ち会いました。

入学すること、在学したことに喜びと誇りを共有できる高校の同窓生（先輩）であることを幸せだと感じました。

昨年度は幹事長の田口さんが仕事の都合で任務続行が出来なくなり、急遽、関博明さんに幹事長代行をお願いすることになりました。関さんの奮闘と幹部役員の一一致団結で急場をしのいできました。

同窓会の重要課題のひとつ、会財政の収支決算は18年度プラスで終わることが出来ました。

もう一つの課題、若手会員の組織化も、この一年間で80期、90期の代表幹事を新たに6期11人選出することができたのは、関幹事長代行をはじめとする執行部の努

早いもの

力の結果と幸いです。

で会長として2度目の総会を開く時期となり

今年の第58回総会は72期をはじめとする5期が実行委員を務めてくれます。72期は勿論、77、82、87、92期からも早々に委員が参加して強力な準備態勢を敷くことが出来ました。世代間のバトンタッチがスムーズにいくと、同窓会活動は上手く回ります。

先日、東京同窓連（長野県の高校の関東地区同窓会連合会）の会合に出て情報交換する機会があ

りました。そこで分かったことは、年2回会報を発行して、総会に300人前後の同窓生を集めて

いるところは上田高校関東同窓会の他にありません。これも諸先輩の築きあげた歴史と伝統のお陰と改めて感じた次第です。

今年は平成から令和に元号が変わり、新しい時代に入りました。

当会も同窓生の皆様のご支援のもと、新しい時代に相応しい同窓会作りを目指してまいります。

その第一歩として、令和元年の総会に参加して、みんなで盛り上げましょう。

声が聞かれた。

席を移して催された懇親会では、四方ゆかりさん（81期）の司会のもと、寺島知恵子さん（58期）の音頭で乾杯。テーブルごとに多くの人の輪ができ、和やかに歓談、近況や昔話に花を咲かせた。

本年総会の実行委員長である72期の長坂武見さんが総会成功に向け、意気込みを披露した。母校、同窓生の今年一年の活躍と、60年を迎えた関東同窓会の結束、発展を誓い合った。

なお、完成版DVDは、今年の第58回総会で、出席者会員に頒布する予定。

## 100人出席し新年会 60周年DVD試写し懇親

上田高校関東同窓会は1月19日（土）、千代田区一ツ橋の日本教育会館で、新年会を開催した。

当日は50期代から100期代まで100名の出席となった。

今年の新年会はこれまでの木曜日開催を土曜日に変更して、平日の参加が難しい現役組に配慮した結果、80期代と90期代の若手会員の出席が増えて好評であった。

上原昇会長（65期）のあいさつ

の後、アトラクションでは、関東同窓会創立60周年を記念して制作中のDVDの上映会を楽しんだ。

総会や諸活動の記録、会報の記事などをデジタル画像・映像データにしたDVD（約80分）のうち、約30分の特別ダイジェスト版を用意、上原会長自らが解説しながら上映した。

上映後、特に年配の出席者から「昔の会報など懐かしい」という



参加者最年少の清水瞳さんのあいさつに盛り上がる



60周年記念DVDの懐かしい映像や写真を楽しむ出席者たち

主な記事	
2019年新年会報告	2
新幹事長に関博明さん(72期)	3
同窓会活動トピックス	4
65・69・72期同期会報告	5
鶴岡慧子監督「まく子」完成	6
上田ゆかりの偉人池波正太郎	7
上田城櫓復元に10億円寄付	8
上田高校NOW	11
18年度会務報告と19年度計画	12
会員短信	15
柳澤廣さんを偲ぶ	16
うえだ人尾和正登さん(85期)	17
	18
	20
	24



# 「令和」最初の総会盛り上げよう

総会実行委員長 長坂武見（72期）



元号が平成一元号から令和に変わり、新しい時代の幕開けです。

個人的には新元号の発表までは元号に興味を感じておらず、改元に特に感慨を持つこともありませんでした。しかし改元に関する報道を見ていると、改めて平成という時代の中で様々な出来事があったことを実感し、「令和」という時代を迎え、思いを新たにしたいと思います。

今回はその新たな時代における、第1回上田高校関東同窓会総会ということになります。

本年度の総会の実行委員は、72期、77期を中心に82期、87期、92期が務めさせていただきます。昨年度の総会は262人の同窓生が参加し盛大に行われましたが、本年度も大勢の方に参加していただけるよう、実行委員一同頑張つてまいります。

今回の講演会は72期の福田（旧姓古市）礼子さん、演奏会は上田高校室内楽班にお願いしています。福田さんは独立プロの映像プ

ロデューサーとして活動しており、第一線で活躍する人々との出会いから得た貴重な話が聞けるものと期待しております。

さらに、来年は上田高校の創立120周年を迎える中で、関東同窓会も設立以来60年を超えています。先輩方の努力により脈々と受け継がれてきた関東同窓会を、これからも盛り上げていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 新幹事長に閑さん（72期）



田口博幹事長（66期）が事情により幹事長業務が続けられなくなりました。任期途中ではありませんが、閑博明さん（72期）に交代することが幹事会で内定し

閑さんは副幹事長を8年、この1年間は幹事長代行として同窓会会務を取り仕切ってきました。任期は3年です。

◆閑博明さんの抱負

上田市丸堀出身。明治大学工

18年度は12月から3月末まで年会費納入促進キャンペーンを実施しました。ご協力いただいた方は274人（昨年度と同数）、うち初めての方が30人（昨年度24人）でした。年度実績は269万4千円です。予算額には達しませんでした。前年比105%と昨年を上回ることができました。今回も若手会員に呼びかけましたが、結果は60期代の力によるところが大であり、80期代以降の年会費の納付率向上は喫緊の課題になろうとしております。会員の皆様には引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。

### 初納入が30人 年会費納入促進キャンペーン

会計長 堤 達（67期）

◆緊急のお知らせ 4月から、ゆうちょ銀行の通常払込料金が値上げされました。窓口取扱い、ATMともに70円のアップとなり、5万円未満の場合、それぞれ200円、150円となります。わずか50円の差ではありますが、できるだけATMをご利用いただくようお願いいたします。

同窓会は、社会情勢に伴って変化する人の価値観に連動した在り方にならなければいけないと考えますが、忘れてならないのは、会員の皆様が魅力を感じ、参加する意欲の持てる同窓会であることです。

### 有賀顧問が退任

私は、会員の皆様と執行部のパイプ役となり、同窓会発展の一役を担いたいと思います。会員の皆様の温かいご協力をいただきました。よろしくお願い致します。

有賀勝雄顧問（59期）が申し出により6月29日の総会をもって、退任します。有賀さんは2011年7月から8年間顧問を務められ、関東同窓会のために尽力されました。

## アクト法律事務所

〒107-0052  
東京都港区赤坂3丁目9番18号  
赤坂見附 KITAYAMA ビル3階  
TEL：03-5570-5671（代表）  
FAX：03-5570-5674  
【最寄りの交通機関】  
地下鉄銀座線・丸ノ内線 赤坂見附駅下車徒歩1分

弁護士（所長） 岩井 重一（62期）  
弁護士 安田 隆彦  
弁護士 平澤 慎一  
弁護士 波戸 岡光太  
弁護士 黒澤 真志  
社会保険労務士 岩井 信也

# フルートコンサートを楽しむ

## 女性同窓生の会

「女性同窓生の会」を4月14日、アルカディア市ヶ谷で開催しました。参加者は52期から103期までの35人。初参加の方や久しぶりの方が何人も、さらには懐かしい再会を果たした方もいました。

まず榎本美智子さん(72期)のフルート演奏を山岸麻悠美さん(101期)のピアノ伴奏で楽しみました。お二人の紡ぎだす音楽は、聞き手の心のひだにまで染み入り、馥郁(ふくいく)とにおいたつようでした。

続いている会食では和やかな雰囲気の中、一人ずつのスピーチから



女性同窓生の会に参加の皆さん

「31回関東同窓会ゴルフコンペ」は4月5日(金)、千葉カントリー倶楽部川間コース(千葉県野田市)で開催された。54期から103期までの33人が参加。晴天微風と満開の桜の下、ナイスショットが連発した。

### 第31回ゴルフコンペ 満開の桜のもと 33人が参加 寺西さんが優勝

成績は、寺西孝昭さん(64期)がグロス99、ネット71で優勝。準優勝はグロス102、ネット72で中村勉さん(56期)、3位はグロス108、ネット72で窪田実さん(64期)。ベスグロは今回初参加の芝間志浩さん(72期)が80の好ス



スタート前 満開の桜をバックに集合写真

コアで獲得。ネットで圧勝した山岸馨さん(68期)は大会参加規定により繰り下げとなり次回に期

私はマチ弁として誠実に仕事をし、事案の解決をはかることに生きがいを感じています。

千代田区神田小川町1丁目1番地  
山甚ビル8階 山浦法律事務所  
〒101-0052

**弁護士 山浦善樹** (63期)

TEL 03-5244-5372 yamax@nn.ij4u.or.jp

は話し手のことを知ると共にたくさん刺さる刺激を受けました。差し入れの珍珠「飛鳥の蘇(そ)」(古代の乳製品)を賞味するというサブライズもありました。優雅で充実したひと時を過ごして、次回の再会を約して帰途に就きました。

関東同窓会絵画同好会の展覧会を、8月に有楽町の絵画の聖地、交通会館で開催します。昨年3月に行った初の絵画展に続く2回目です。

## 8月に第2回展覧会

### 絵画同好会

▽日時 8月4日(日)～10日(土) 午前9時～午後9時  
▽場所 東京交通会館2階ギャラリー(千代田区有楽町2-10-1)  
▽展示作品数 約40点  
▽参加予定者  
会長・依田欣五郎(62期)  
会長・長谷川靖(60期)  
会員・長谷川靖(60期)

幹事連絡先: jlc3685@b8.mnx.ne.jp  
さい。  
興味のある方は幹事まで連絡ください。

ブ(千葉県印西市)で開催の予定。多数の同窓生の参加を待ちたい。  
幹事 近藤正昭(69期)

- 諸岡健児 (62期)
- 小林直樹 (62期)
- 清水健一 (63期)
- 佐伯謙吾 (63期)
- 清水悦男 (70期)
- 中沢俊彦 (71期)
- 幹事・古畑克巳 (69期)



# 誘われて仲間

砂子澤敏子  
(染谷丘高校卒業生)

数年前に長野県高校同窓会連合

会で、句友の高梨会長(当時)ほかの役員の方々から上田高校関東同窓会の俳句会が開催されていることを伺いました。会場が文京シビックホールだったので、自宅から最寄りでもあり、訪ねました。

「やまびこ句会」は何と言つても自由・楽しい・故郷一です。

児玉一江宗匠(やまびこ句会講師)は優しく、かつ厳しくご指導くださいます。通常の句会では宗匠の言葉は絶対なのですが、「先

## やまびこ句会

朝未だき木々にまとはる名残雪 隆治  
すすきは波打ち先の曇り空 正雄  
神名備の長き黒扇秋の暮 前歩  
朝湯して無精髭を二日かな 孝昭  
手斧始社を震わす木遣歌 奉男  
月冴えてピエロ舞台を降りにけり 正佳  
ほとバスや桜巡りの足軽く 貴美  
旧友の死亡知らせれる寒見舞い 平六  
谷川の底まで透けて冬木立 清助  
眠りたる山見下ろしつ上海へ 美沙  
流水の海に五感を研ぎ澄ます 一江

生、この句はですね、こんな状況で詠んだのです」など自由な発言が飛び交います。上田近郊に生まれ育った共通点が和ませてくれます。

句会で三点、四点句と選んで、宗匠の「選」に選んでいただくことも励みですが、これからも短い日記のつもりで季節を感じながら続けていきたいと思っています。宗匠、句友の皆様引き続きご指導くださいますようお願いいたします。

## 小諸吟行虚子の

### 疎開寓居で句会

寺西孝昭(64期)

高濱虚子が戦時中に小諸に疎開していた「虚子庵」と隣に併設の高濱虚子記念館で昨年7月、やまびこ句会の7人が句会を楽しみました。

疎開先はやまびこ句会の小山平六さんの実家。「平六」という名も虚子の命名だったそうです。

現地に集合し記念館を見学。自筆の屏風や色紙、短冊など近代俳句の巨匠の世



小諸高濱虚子記念館にて

松の傍らにも句碑があり

秋晴の浅間仰ぎて主客ありの一句。虚子の散歩道は心の散歩道でした。

## 赤松小三郎研究会の活動報告

### ★最近の研究会の概要★

○第30回(2018・10・16)

- ① 荻原貴さんによる「上田女子短期大学総合文化研究所平成30年大会」講演・上田の先覚者赤松小三郎」の概要報告
- ② 河元由美子さんによる「英軍事書の翻訳第一号『英国歩兵練法』とその周辺」の発表
- ③ 杵掛忠さんによる「幕末の武器・大砲の説明」の発表

○第32回(2019・2・19)

- ① 河元由美子さんによる「赤松小三郎と『英国歩兵練法』」その問題点を探る」の発表

### ★講演会の開催決定★

講演会「赤松小三郎と坂本龍馬・中浜万次郎」  
日時・2019年9月28日(土)  
14~16時30分、会場・日比谷図書文化館、講師・岩下哲典(東洋大学教授、参加費・1000円)

※赤松小三郎研究会では、毎回希望する会員が、赤松に関連するテーマを自由に選んで研究成果を発表しています。詳細は関東同窓会ホームページの「赤松小三郎研究会」をご覧ください。

(赤松小三郎研究会事務局)

### 赤松小三郎と坂本龍馬・中浜万次郎

赤松小三郎 一書に基き、坂本龍馬と中浜万次郎の生涯を、歴史の現場から探る。赤松小三郎の生涯を、歴史の現場から探る。赤松小三郎の生涯を、歴史の現場から探る。

日時: 2019年9月28日(土) 14:00-16:30 (受付開始 13:30)  
会場: 日比谷図書文化館 (地下鉄日比谷駅西口徒歩5分) (東京都港区)  
参加費: 1000円 (学生・若年者半額)  
講師: 岩下哲典 (東洋大学教授、作家)  
主催: 赤松小三郎研究会、日比谷図書文化館

申し込み: [www.kamemura-hp.com](http://www.kamemura-hp.com)  
お問い合わせ: 03-3582-2282 (受付時間: 9:00-17:00)

## 高校生のキャリア教育情報提供に50年の実績

未来をカタチにする  
**株式会社さんぽう**

プリントメディア(100余誌)、ネットメディア(各種)  
イベントメディア(全国約9000会場)の三位一体で  
高校生への進路情報を幅広くご提供!!

「同窓の高等学校の先生方には大変お世話になっております。」 会長 渡邊洋一(50期)

<本社> 〒151-0061 東京都渋谷区初台1-31-16 初台壱番館ビル TEL.03-3378-7111 FAX.03-3373-0880  
<支社> 大阪・名古屋・福岡 <営業所> 仙台・新潟・広島 <資料センター> 長野 ●mail: y-watanabe@sanpou-s.net

### 総会に向け 72期が「決起集会」

恒例の72期在京の同期会が昨年11月28日(水)、東京・新橋の「正味亭尾和」(店主・85期の尾和正登さん)で開かれました。今回は2019年関東同窓会総会の当番幹事期になったため、そこへ向け「決起集会」の位置づけでした。

上田から7組の小林勝政さん、3組の長谷川正之さんも駆けつけてくれて、総勢23人の盛大な「決起集会」となりました。

実は昨年8月14日に上田の「ささや」で72期全体の同期会が行われ、大勢参加した在京メンバー全員から上田在住同期に対し、今年



新橋「正味亭尾和」にて総会を盛り上げるために、応援参加してほしい旨を依頼し、多くの賛同者を得ました。

「決起集会」参加者には、総会実行委員長の長坂武見さんから、「上田からの参加もあるが、本日の参加者は各自もう一人同期会参加させる努力をしてほしい」と強く要望され、全員で50人の動員を目指すことを誓い合いました。総会に向け「決起集会」として大きな節目となった一日でした。

の関東同窓会  
6年前に「還暦記念同期会」を開催、その後毎年同期会を開いています。今年は、卒業50周年に向けての寄付もあり、力が一層入りました。関東同窓会のメンバーも多く出席、遠く福島県、奈良県からも駆けつけた旧友もいました。市川泉会長のあいさつに続いて、柳沢次夫・上田高校同窓会理事の乾杯が始まりました。最初は、名前が出て来なくて、わずかな面影を頼りに話しているうちにしばらくして「ああ、あんたか」という次第でした。



69期 卒業50周年を記念して  
当人が終ると、次の人の順番は箱に入っている名前入り札を引いて決め、それぞれ現在  
の状況、高校時代のことなど色々と報告がありました。

お酒も入り会が盛り上がりつきたところで、一人ずつスピーチ。御  
最後は、上田高校校歌と応援歌で最高に盛り上がり、来年の再会を約束しました。

高田 忍(69期)

65期有志による「蔵の会」の今年の真田史跡巡りは、仙台真田氏ゆかりの地を訪ねる旅となった。4月8日、大阪からの参加も含め15名の同期が宮城県の白石蔵王駅に集合した。

村家墓所内)などを巡る。仙台真田氏は江戸時代には信繁の墓を建てることは許されなかつたが、白石城内で養育された信繁の子女たちは菩提を弔うことはできたよっだ。

二日目は真田氏とは趣を変えて、作並にあるニッカウキスキー宮城峡蒸留所を見学。

その後、は仙台に戻り、バスで仙台城(青葉城)に登り、桜をバックにした伊達政宗騎馬像と対面する。

白石ではマイクロバスに乗って当信寺(信繁の五女で白石城主片倉小十郎重長の後室となった阿梅(おうめ)の方の墓所)、清林寺(真田譜代家臣、三井景国の墓碑)、信繁の墓碑(九女阿菖蒲が嫁した田

駅で降りて見た白石川堤一目千本桜は満開で、実に見事な景観であった。ツアー初日は仙台から作並に向かい、当夜は作並温泉泊の賑やかな同期会となる。

阿梅の方の墓のある当信寺前で

これは「蔵の会」真田史跡巡りは大阪、和歌山高野山・九度山、群馬沼田、仙台を踏破して残るは地元上田(真田町含む)と松代となった。最後の真田氏を巡る来秋予定の旅が楽しみである。

を  
会  
は窓  
会  
五東  
六関  
六  
六五会は65期有志からなる親睦会です。  
●毎月21日夜、上田市内で開催しています。  
六五会代表幹事：布施 修一郎  
E-mail: ichirido@po3.ueda.ne.jp

櫻田法律事務所  
弁護士 櫻田 喜貢穂 (65期)  
弁護士 今井 亮 (野沢北高校)  
〒102-0092  
千代田区準町2-17 パレスサイド千代田3F  
Tel. 03-3512-3562 Fax. 03-3512-3563  
E-mail: sakura@sakurada-jimusho.com



# 鶴岡慧子監督の注目作 「まく子」が完成

## 3月から全国上映

鶴岡慧子さん（105期）が監督して制作した映画「まく子」が完成、3月15日からテアトル新宿を皮切りに全国公開された。

主役のサトシ役の山崎光、コズエを演じる新音（にのん）のほか、父親を草薙剛が演じたことで話題を集めた。

「きいろいゾウ」などの小説で若者に人気が高い直木賞作家・西加奈子さんの小説を映画化した作品。地方の温泉街に住む小学5年生の少年・サトシが、転入生の不思議な少女コズエとの思春期の淡い交流を経て、一つひとつ大人に成長する姿を中心に、小さな町で生きる、不器用な人々を温かく描



完成セレモニーであいさつする鶴岡さん（左端）

完成披露上映会が2月20日に東京のシネ・リーブル池袋で行われたほか、公開2日目の16日にはテアトル新宿で、鶴岡監督と草薙さんらによる観客へのあいさつが行われた。映画ファンやメディア関係者で満席の中、監督の演技指導ぶりなどエピソードを交えつつ、作品に込めたそれぞれの思いや、作品への満足感を、ユーモアを交えて披露した。

鶴岡監督と、草薙さんの対談が「週刊朝日」「AERA」に掲載されるなど、メディアで注目された。

# 文学座の櫻井章貴さん（86期）

## 20年目の舞台に存在感

日本の演劇界を代表する劇団・文学座の櫻井章貴さん（86期）が入団20年目を迎える今年、精力的に舞台活動を行っている。



舞台に出演中の櫻井章貴さん（右端）

2月23～3月3日に埼玉県富士見市の市民文化会館きらり☆ふじみマルチホールで、「マザーリバー・ホームイング」と「マザーリバー・ウエルカム」（田上豊作・演出）に出演、熊本弁で描く大家族シリーズで180分、100分超の体格を生かして存在感ある演

# 時を超え「ギタマン」の絆懐かし

## 第2回班同窓会に27人

平成最後の年、第2回のギターマンドリン班同窓会が、11月17日に上田市の「ささや」で開かれました。

昨年を上回る4曲を発表。弦の音色とともに高校時代が戻ってきたようでした。

最後の顧問を務められた小笠原権夫先生を迎え、初参加者に加え64期から81期まで27人が集まりました。

笑顔が並んだ写真撮影の後は宴で広がる歓談。小笠原先生からギタマンの最期の話をうかがった後、それぞれが近況報告。飛び込みのギター演奏も加わり、新たな絆を感じて弾む会話。温かな空気に包まれた素敵な夜になりました。

幕開けのミニミニコンサートでは、新たな仲間も加え練習を重ねた13人の奏者が「郷愁」「鉄道員」「山峡」「バクダッドの太守」の、

宮下文恵（74期）

技を熟演じた。

今年は9月にこまつ座、11月に新国立劇場で「居酒屋3兄弟」に出演する予定。サントリーの健康飲料のCMキャラクターの余分3兄弟「脂肪」担当でお茶の間にも顔が知られており、今後の活躍が期待される。

大理石工事 墓石工事  
**株式会社 岡村骨材**  
 代表取締役 林 壮治（63期）  
 181-0005 東京都三鷹市中原3-2-23  
 ☎ 0422-46-9292 fax 0422-46-9294  
 提携霊園 信州上田 霊園青葉園

木目込雛人形製造卸業  
**株式会社 一秀**  
 代表取締役 木村 公平（63期）  
 〒110815 東京都足立区島根2-31-23  
 TEL 03-6669-3131  
 FAX 03-6669-2673

## 上田ゆかりの偉人

## 池波正太郎

## 真田太平記に深い思い入れ



撮影・熊切圭介

## 益子輝之 (57期)

「あれは「真田太平記」がテレビで放映されていた昭和60年だから30数年前になる。地元の企業が池波正太郎先生の講演会を開催したというので、上田市の観光課を通じて先生に依頼してほしいと頼まれた。その頃はもう講演会の話はほとんど受けておられなかったようだが、「上田なら」と承諾していたのだ。

開催の1週間ほど前、観光課の担当者が電話してきた。先生から「僕の話は15分だけ」と連絡があったというのである。先生の紹介を兼ねて1時間ほど話してほしいと言おう。講師紹介が1時間で肝心の講演が15分など聞いたことがない。先生に電話して「対談という

ことはどうでしょう」「よろしくやってくれ」。上田市文化会館で行われた講演では、結局先生も30分ほど話してくれてその後ステージの上で対談ということになった。

とにかく1時間はつなげなければと私が真田信之の事跡を長々としゃべって「信之という人は、どういう人でしょうか」。先生は一言「偉い人ですよ」。今度は幸村についてあれこれ話して「幸村は」、「僕は好きですよ」。池波先生のこの短いコメントが大きな意味を持つていたことに気が付いたのは、だいぶ後になってから。

大正12年(1923年)1月25日、浅草聖天町生まれの池波先生は青春時代を株屋の店員として兜町で過ごす。年齢不相応のお金が動く世界だった。太平洋戦争末期に召集令状が来た。なじみのお女郎さんに過分のお金を残し、戦死を覚悟で横須賀海兵団に入隊、上官のいじめにも「戦場で目にもみせてやる」と耐えてきたが、米子の美保航空基地で終戦を迎える。華々しい死は夢となり、焼け野原の東京の復興に東京都職員として働いた時期もある。

大坂夏の陣で「日本一の兵」と称えられる討ち死にを遂げた真田幸村は、憧れの存在であり「好きな人」。一方かつて上田城で父、弟と共に徳川の軍勢と戦った思い出を抱きながら、戦国の世が終わった時代を生き、松代十萬石の礎を築いた信之は、名誉ある戦死の機会を逸し敗戦の国で必死に生きていた周りの人々と重ね合わせたうえで「偉い人」だったのである。

30歳頃から作品を雑誌などに投稿していたが、昭和23年に作家の長谷川伸が主催する研究会に入会、新国劇の座付き作者の立場を得て戯曲や小説の執筆に励む。

そんな中で同31年、後に「真田騒動」と改題される「恩田木工」、翌年は真田信之と、小野お通との交流を描く「信濃大名記」と真田家への興味を深めていく。そして同35年「錯乱」で直木賞を受賞。

その5年後の40年1月4日にNHKの「日曜散歩」のゲストとして上田にみえられた。当時市の観光課にいて番組のお手伝いをしたのが縁で以来ずっとご厚誼をいただくことになる。

「週刊朝日」に「真田太平記」の連載が始まったのが昭和49年、57年まで続く。

平成2年(1990年)、67歳で亡くなられてから8年後、上田に「池波正太郎真田太平記館」が開館。記念館といったものが嫌いだっただ先生のお気持ちを付度したの館名だった。



上田の池波正太郎真田太平記館

## 信州ハム株式会社

信州上田の地で製品を作り続けています

自然の風味で健康いきいき。



グリーンマーク

安心にまっすぐ。

<グリーンマーク>とは、発色剤・着色料・保存料・リン酸塩を使用しないでつくられた信州ハムのハム・ソーセージに付けられるシンボルマークです。



〒386-8686 長野県上田市下塩尻950  
TEL 0268-26-8686 FAX 0268-26-8611

## IT技術者募集中

## システム技研株式会社

代表取締役 清水 通男 (66期)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-34-1 サンフジビル5F

TEL (03)5272-8830 FAX (03)5272-8836

URL <http://www.s-giken.com>





# ラグビーW杯イタリアチームが菅平で合宿

## 市民と交流 音楽イベントも

9月20日から「ラグビーワールドカップ（W杯）」が、アジアでは初めて日本で開催されます。翌年の2020年には東京五輪・パラリンピックの開催も控えて、世界の注目が日本に集まっています。

上田市はビックスポーツイベント成功の一翼を担いつつ、菅平高原の名を国内外に発信し、地域振興に寄与するべく、トレーニングキャンプの誘致に取り組み、イタリアラグビー連盟と合意。19年のW杯直前にイタリア代表が菅平高原でキャンプを張ることが決まりました。



菅平でイタリア代表を歓迎

昨年5月下旬に9日間、日本代表とのトレーニングマッチに向けたイタリア代表を菅平高原に迎え、チームの調整してもらいました。歓迎レセプション、第4中学校・染谷丘高校訪問や公開練習などでの市民との交流が図られました。6月に長野市のUスタジアムで、ヤマハ発動機ジュビロとの親善試合も行われ、イタリア代表が上田市の市章と六文銭がデザインされたジャージで試合に臨むサプライズも。市は今年9月に再訪するイタリア代表チームが大会で最高のパフォーマンスを発揮できるように、万全の態勢で準備をしています。

上田イタリア交流も広がっています。9月13日に歓迎の「オペラ・ガラ・コンサート」がサントミューゼ大ホールで企画され、合唱団員を市民から募集しています。イタリア代表の試合は▽9/22 対ナミビア（花園ラグビー場）▽9/26 対カナダ（博多の森球技場）▽10/4 対南アフリカ（エコーパスタジアム）▽10/12 対ニュージーランド（豊田スタジアム）。

ム。

上田市交流文化スポーツ課兼国際キャンプ地誘致推進室

宮沢順也（88期）

### 迫力の朝稽古と

### ちゃんこ堪能

松尾倶楽部  
佐渡ヶ嶽部屋見学会

松尾倶楽部の「佐渡ヶ嶽部屋朝稽古見学会」が昨年12月27日、会員とゲスト合わせて総勢28名が参加して行われた。

第53代横綱琴桜らを輩出した大相撲の名門。北総線の松飛台駅で下車。門をくぐると、目に飛び込んでは米など大量の食材。さすがは幕内3人を含む40人余の力士を抱える角界最大手の部屋である。

元大関の幕内琴奨菊をはじめ力士らが稽古に励んでいる。しつかりとテーピングがされた手足、張りつめた緊張感。身体がぶつかり合う鈍い音、一番ごとに上がる力士の掛け声、その傍らで鉄砲を打つ音が響く。次々と手と声が挙がり、申し合いが始まる。100キロ超の巨体が信じられない瞬発力で突進し押しまくる。

幕内の琴勇輝が若手の琴手計に手と身体の位置、動きを手ほどき



迫力満点の朝稽古

すると、一度で動きが変わる。修正能力の高さにも驚かされた。

最後に相撲練成歌を合唱し部屋

五訓、力士心得を唱和して終わる。このあと、お待ちかねの朝ごはん、ちゃんこ鍋が登場した。佐渡ヶ嶽部屋は業務用にちゃんこ鍋のつゆが作られるほどだ。この日は味噌味がよかったが、大変おいしく、私も白飯と共に代わりをいただいた。

同部屋の法律顧問を務めるアクト法律事務所の岩井重一所长（62期）の紹介で実現した。力士の皆さんの健康を応援している。

幹事 渡邊 博（78期）

## 新千代田総合法律事務所

日本弁護士連合会元会長

弁護士 村越 進（67期）

東京都千代田区神田神保町2丁目3番1号  
岩波書店アネックス8階 〒101-0051  
電話 03-3239-5360 Fax 03-3239-5361  
<http://www.shin-chiyoda.jp/>

## 東京協立法律事務所

弁護士 林 千春（67期）

東京都港区西新橋1丁目24番16号  
平和ビル3階（〒105-0003）  
TEL 03-3580-8144 FAX 03-3591-7956

# 全豪 オープンテニス

## 2019 観戦記

原田義則 (65期)

全豪オープンテニストーナメント(メルボルン開催)観戦に行った。錦織圭(当時世界9位)と大坂なおみ(当時世界4位)の試合を確実に観るために、4回戦と準々決勝を狙ってチケットを事前購入したが、幸運なことに錦織も大坂も3回戦を突破して狙い通り2人の試合を見ることができた。

錦織は3回戦まで苦勞して勝ち上がったが、4回戦でも危機的状況をかいくぐり5時間を超える熱戦で奇跡的に勝利。しかし疲労が激しく準々決勝では世界1位のジョコビッチとの対戦で途中棄権。大坂は相手選手を破壊的に破り続け、更にトップ選手2人を連破し優勝。このクラスの選手たちの打球音と俊敏性はとても人間業とは思えないレベル。自分のプレーの参考には全くならないが大いに楽しめた。

試合の間に大坂選手の練習を見に行った。大坂選手は大勢の観客



ナダルのパネルの前で

相手に実に気安く応対してくれて、幸運にもサイン(家宝?)を貰うことができた。

## エッセー

### 野菜を友に③

「苗半作」

新年を迎えると今年栽培したい作物や品種を選定し、それらの野菜を季節ごとの作付け図に落とし、年間の栽培計画を作成します。1月中旬のトマトを皮切りにナス、スイカ、フェンネル、パプリカ、リーキなどを順次播くのですが、発芽適温が25度C以上のものが多いので自宅で管理します。3月上旬までわが家のリビングは播種箱に占拠されてしまい、私は並んだ播種箱を一日に何度も覗いては発芽や生育状態に一喜一憂、妻も一緒に覗いています。

本葉が出始めたらビニールハウスにセットした温床マットに移し、温度、湿度、採光等に留意しつつ定植までの数週間苗を育てます。こうして育てた苗も収穫までには予想外なトラブルや病害虫被害を受けることがあります。

水ナスの半分が病気により次々と枯れる事を経験し、4年前から耐病性の台木への接ぎ木に挑戦しています。当初50%程度だった成功率が最近では90%まで向上し、今年も150本の苗が順調に



総会で挨拶する小林慶さん

ある宮原豊さん(65期)にお声がけ頂き参加いたしました。私は2012年に上田高校を卒業後、1年間の浪人生活を経て、仙台の大学に進学し、在学中にはシンガポールへの留学を経験しました。そして現在は、東京にある政府系機関に勤め、日本の食品の海外輸出を担当しております。

## 関東同窓会の

### 総会に参加して

ここ数年で上田高校との関わりといえば、お正月のサッカー班の集まりに参加するくらいのものでした。正直に言うと、関東同窓会の総会への参加は、全く乗り気ではありませんでした。しかし、いざ参加してみると10歳以上歳の離れた先輩方と上田での思い出を話したり、70歳近く歳の違う先輩方に近況報告をしたりと、とても楽しい時間を過ごすことができました。同窓会が終わった後も皆様にご活躍されている先輩方と連絡を

取り合う関係を築くことができ、仕事、プライベートともに親身に相談に乗っていただく中で、改めて上田高校生で良かったと強く実感しました。

今後、今回の総会で圧倒的に最年少だった私に求められていることは、「若手の皆さんのテニスはあちらです」と若手の対象に60代の先輩方が含まれてしまうこの会を、より若い年代の上田高校の卒業生がもっと集まる会にしたいことであると思いますので、微力ながら宣伝活動をさせて頂きたいと思えます。

小林 慶 (110期)

## 土屋法律事務所

東京都港区虎ノ門1丁目1番15号  
三田ビル3階 (〒105-0001)  
TEL 03-3580-8588  
FAX 03-3539-7057

弁護士 土屋耕太郎 (68期)

育っています。草勢の弱い2品種のトマトでも接ぎ木を試み目下のところ順調に生育し実を付け始めました。

農業には「苗半作」という言葉があり、野菜の収量に苗の善し悪しが大きく影響するということですが。人に例えると「三つ子の魂百までも」に通じることかもしれません。

4月中旬を迎えるといよいよ畑での苗の定植が始まります。今年の野菜の良好な作柄を願いつつ、苗の順調な生育を見守っていきます。

竹内 進(66期)



# 佐渡国・御金荷の道を歩く

## 相川道遊坑を見学、金採取体験も

江戸時代、佐渡の金銀は小木港から出雲崎に船で運ばれ北国街道、中山道を通って江戸に届けられた。私たち64期街道の旅有志15人は御金荷の道をたどることにし、直江津からフェリーで小木港に向かいバスで相川へ。翌朝、相川金山を見学した。

坑道入口は江戸期のものと明治期以降のもの二つある。最初に、江戸期の坑道、宗太夫坑を見学。坑道跡に入ると、「佐渡金山絵巻」に描かれた採掘作業を、人形を使って再現している。



道遊の割戸の前で記念撮影

明治から平成元年まで使用された道遊坑を見学して外に出ると、相川金山が始まった「道遊の割戸」が目の前にそびえている。山を頂上から掘り進んだため、真二つに削られ巨大な岩肌が露出している。

相川郷土博物館には佐渡小判、千両箱、水揚げ器や遊郭の様子などが展示されている。ここから佐渡奉行所跡に向かう坂道の途中からは北沢浮遊選鉱場跡が見える。佐渡奉行所には建物に付随して勝場（せりば）が復元されている。

鉱石を細かく砕いて金・銀を選鉱する工場である。真田氏との争いに敗れて家康の下へ逃げた「室賀氏」の子孫（室賀図書正明）は62代佐渡奉行を務めたと記録されていた。

平安時代から砂金が採れた西三川ゴールドパークでは砂金採取体験をした。相川で金銀山が発見されるまで金の産出地であった。

真野新町で泊まり、翌日、高校時代の恩師・本間先生が同行してくださり、本陣・山本家を見学。宿根木では復原建造された千石船

を見学し大きさに圧倒された。寄港地として栄えた宿根木には船宿が残る。最後は御金荷の佐渡での到着地、木崎神社に参拝。奉納された

清水計枝(64期)

## 上田城 櫓復元に10億円の匿名寄付

### 上田市教育委員会 西櫓参考に復元を検討

上田城の櫓（やぐら）の復元に充ててほしいと上田市に匿名で10億円の寄付が寄せられ、全国ニュースで報じられた。資料の不足などから難航も予想されるが、市教育委員会は現存する西、南

3棟の基礎部分と現存する3棟の基礎部分はほぼ同じ大きさで、特に西櫓は明治期に唯一解体・移築を免れ、中央柱が15世紀半ばから17世紀前半に伐採されたケヤキだと判明した。

北の櫓3棟（いずれも県宝）をモデルに、残る4棟を復元する手法の検討に入っており、市民や歴史愛好家の注目を集めている。

今後、資料を再検証。同一性が裏付けられれば「当初の状態をほぼ残していると考えられる西櫓をモデルに、復元に一歩近づける可能性がある」と説明、文化庁との協議も目指す考えを示している。

上田城（国史跡上田城跡）は、戦国武将の真田昌幸が1532年に築城した名城で人気が高い。関ヶ原の戦い（1600年）後に徳川方に破壊され、その後藩主となった仙石忠政が1626年から復興し、幕末まで櫓が7棟あったとされる。

市教育委員会の和根崎剛生涯学習・文化財課補佐（86期）によると、写真など十分な資料が揃っていないが、未整備の4棟中



建てられた当時の姿をとどめる西櫓

お客様に夢を 社員に夢を 地域に夢を

ウエマツヤ

別所温泉  
一人旅の宿

# 上松屋

心の自由劇場  
HEART THEATER

社長 倉沢 章 常務 倉沢 裕 (69期)

信州 / 別所温泉・政府登録国際観光旅館

〒386-1431 長野県上田市別所温泉 1628 番地

TEL.0268-38-2300 FAX.0268-38-8501

ひと・技術・豊かな未来。

# TOSYS



COMSYS.HD

TOSYSグループは

人間とテクノロジーが より高度に融合合う  
豊かな未来づくりに貢献します。

69期 小川 亮夫

## 上田高校 NOW

SGH4年目 全学年が計画終了  
首都圏FWなど入試でも成果

上田高校のスーパーグローバル・ハイスクール（SGH）活動は指定後第4年次を迎え、全学年が予定していた活動を計画通りに

終えることができました。1年、2年は全員が個人で取り組む課題研究を進め、2年の首都圏フィールドワークでは10コース（東京外大、筑波大、早稲田大、慶應義塾大、上智大など）で研修

し、約30人が課題研究の成果を発表しました。準備段階も含めて山浦善樹元最高裁判事、原田義則筑波大教授、矢島基美上智大教授はじめ専門家のOBの方々より助言をいただきました。

また優れた課題研究を行った生徒は全国高校生フォーラム、立教大学関東甲信越静発表会、SGH甲子園などに出場しました。2月の本校SGH報告会では2年生全員がポスターを使って発表

です。多様な才能が集まり、切磋琢磨する場として、大きな学校の良さを生かしています。120期となる今年の全日制新入生は男子137人、女子183人で、これまででもっとも女子生徒数が多かったです。初めて女子が入学した1951年は地元紙が「松尾高校歴史的入学式」と大きな見出しで報じましたが、以来徐々に女子が増え、2010年にはじめて女子の新入生が男子を上

また優れた課題研究を行った生徒は全国高校生フォーラム、立教大学関東甲信越静発表会、SGH甲子園などに出場しました。2月の本校SGH報告会では2年生全員がポスターを使って発表

3年の選択グローバルスタディⅢでは、各自の課題研究から社会提言を導きだし、本校主催「北陸新幹線サミット」（関東北信越地区SGH高校課題研究発表会）で沿線高校生（福島県立ふたば未来

がプレゼンテーションを行い、高次接続の学びを実感しました。3年の選択グローバルスタディⅢでは、各自の課題研究から社会提言を導きだし、本校主催「北陸新幹線サミット」（関東北信越地区SGH高校課題研究発表会）で

沿線高校生（福島県立ふたば未来）がプレゼンテーションを行い、高次接続の学びを実感しました。3年の選択グローバルスタディⅢでは、各自の課題研究から社会提言を導きだし、本校主催「北陸新幹線サミット」（関東北信越地区SGH高校課題研究発表会）で

沿線高校生（福島県立ふたば未来）がプレゼンテーションを行い、高次接続の学びを実感しました。3年の選択グローバルスタディⅢでは、各自の課題研究から社会提言を導きだし、本校主催「北陸新幹線サミット」（関東北信越地区SGH高校課題研究発表会）で



廣田昌彦学校長

関東 同窓会の皆様には、いつも

この春は国立公立大学に137人が現役で合格しました。早慶をはじめとして関東の私立大学への進学も多く、卒業生の未進生は80名です。また、ポストSGHの取り組みについても研究を重ねており、さまざまな場面でサポートしています。

批判的、創造的思考力の伸びも著しく、「信州ベンチャーコンテスト」高校生部門で奨励賞を受賞する生徒もいました。グローバル人材育成を目的に大学教授や大学生、国際機関との共同作業により課題研究と海外研修を進めていきます。今後ともSGH活動にご期待下さい。

批判的、創造的思考力の伸びも著しく、「信州ベンチャーコンテスト」高校生部門で奨励賞を受賞する生徒もいました。グローバル人材育成を目的に大学教授や大学生、国際機関との共同作業により課題研究と海外研修を進めていきます。今後ともSGH活動にご期待下さい。

批判的、創造的思考力の伸びも著しく、「信州ベンチャーコンテスト」高校生部門で奨励賞を受賞する生徒もいました。グローバル人材育成を目的に大学教授や大学生、国際機関との共同作業により課題研究と海外研修を進めていきます。今後ともSGH活動にご期待下さい。

## ポストSGHも研究重ねる

## 上田高等学校学校長 廣田昌彦

また優れた課題研究を行った生徒は全国高校生フォーラム、立教大学関東甲信越静発表会、SGH甲子園などに出場しました。2月の本校SGH報告会では2年生全員がポスターを使って発表

また優れた課題研究を行った生徒は全国高校生フォーラム、立教大学関東甲信越静発表会、SGH甲子園などに出場しました。2月の本校SGH報告会では2年生全員がポスターを使って発表

また優れた課題研究を行った生徒は全国高校生フォーラム、立教大学関東甲信越静発表会、SGH甲子園などに出場しました。2月の本校SGH報告会では2年生全員がポスターを使って発表

また優れた課題研究を行った生徒は全国高校生フォーラム、立教大学関東甲信越静発表会、SGH甲子園などに出場しました。2月の本校SGH報告会では2年生全員がポスターを使って発表

また優れた課題研究を行った生徒は全国高校生フォーラム、立教大学関東甲信越静発表会、SGH甲子園などに出場しました。2月の本校SGH報告会では2年生全員がポスターを使って発表

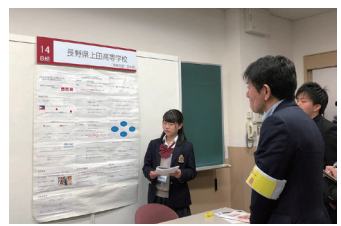
また優れた課題研究を行った生徒は全国高校生フォーラム、立教大学関東甲信越静発表会、SGH甲子園などに出場しました。2月の本校SGH報告会では2年生全員がポスターを使って発表

また優れた課題研究を行った生徒は全国高校生フォーラム、立教大学関東甲信越静発表会、SGH甲子園などに出場しました。2月の本校SGH報告会では2年生全員がポスターを使って発表

また優れた課題研究を行った生徒は全国高校生フォーラム、立教大学関東甲信越静発表会、SGH甲子園などに出場しました。2月の本校SGH報告会では2年生全員がポスターを使って発表

また優れた課題研究を行った生徒は全国高校生フォーラム、立教大学関東甲信越静発表会、SGH甲子園などに出場しました。2月の本校SGH報告会では2年生全員がポスターを使って発表

また優れた課題研究を行った生徒は全国高校生フォーラム、立教大学関東甲信越静発表会、SGH甲子園などに出場しました。2月の本校SGH報告会では2年生全員がポスターを使って発表



SGH甲子園で生徒T（外国語指導助手）の指導を受けました。SGH3年とOB大学生がプレゼンテーションを行いました。



上田高校で北陸新幹線サミット

SGH2期生は探究的スキルを重視した入試

SGH2期生は探究的スキルを重視した入試。3月のフィリピンスタディツアーには20人が参加し、路上の子ども、パヤタス（ゴミ山）事業地などを訪問し、最終日に現地報告会を実施しました。



# 上田高校 NOW

今年10連休の影響で、例年5月1日に行っていた校外研修旅行を4月8日に行いました。あるクラスは新潟の上越水族館、またあるクラスは群馬の富岡製糸場というようにクラス単位ですべて違う場所へ旅行してきました。例年のSGH活動につながる研修とは中身が大きく異なった旅行でしたが、クラス替えを行ったばかりの2学年にとっては、新しいクラスで



校外研修旅行で

## 校外研修旅行でスタート

2学年担当 島崎邦明

親睦を深める事が最大の目的でした。当日は天候にも恵まれその目的は十分に達成できました事と思えます。明るく楽しい形で新学年のスタートを切った2学年でした。

## 120期生 320人入学

1学年担当 百瀬慎一

4月4日、さわやかな晴天の朝、120期生320人の新入生は、保護者の方々と伴って古城の門をくぐり、班活動誘いの多くの先輩達から声を掛けられつつ、昇降口へ歩みを進めました。

今年女子が40人以上も、各クラスとも男女の生徒数の差が5人と比較的多い編成となりました。先輩諸兄からすると、隔世の感をお感じになるのではないのでしょうか。入学式での学校長、来賓の方々からのスピーチ、また翌日からの初期指導での進路主任や、ホームルーム担任からは、新し



宣誓する入学生代表

い時代に入りつつある今日の高校生を叱咤激励する言葉の数々が贈られていました。

AI技術の発達と共に、今後、社会に求められる人材とは何か?という課題は、未知なるものを秘めてはいますが、人間だからこそ可能な理解力、思考力、表現力を伸ばすための実りある時間となるよう指導に努めていきたいと考えています。

## 最後のセンター試験に挑む

3学年担当 中村隆幸

今年度はセンター試験最後の年で、大学入試は激戦が予想されています。新3年生も、今から不安や緊張を感じているようです。

5月中旬から運動班の東信大会が始まり、県大会、北信越大会、全国大会と続きます。文化班の発表の場である松尾祭も7月初旬に控えています。最後まで班活動や生徒会活動に一生懸命取り組んで欲しいですし、これらの経験を通じて、自分で困難を乗り越えていく力が涵養されるものと考えてもおります。

困難に対して前向きに挑んでいく「試百難」の精神が、大学受験に、さらには社会に出てからも生きてくると信じております。同窓生の皆様には、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。



台湾研修旅行で

## 「令和」に26人が入学

定時制一年担当 宮田 平

新元号「令和」が決定した3日後の4月4日、定時制に24人が入学し、留年生2名を加えて今年度は男子12人、女子14人の合計26人でスタートしました。

新時代を担う人物へと成長してほしいと願いつつ、一日も早く夜型の生活に慣れて、一人一人が持つ個性も伸ばしてほしいです。

今後の人生において何十年も先まで、菅官房長官が「令和」の墨書を掲げたシーンを何度も何度も目にすることでしょう。そ

して目にする度に、愛する母校上田高校に入学した時だと明るい思い出として誇れるように、自分にとって大切な高校生活にして欲しいと思います。教職員も生徒ファーストの精神で頑張っています。



桜も入学を歓迎



# 国公立 現役生で137名合格

# 上田高校 NOW

## 早慶は19名で堅調 SGHの活動を生かし出願も

日頃より物心両面で上田高校の教育に深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

全国的に難関大学志向が高まっている中で、現役生、既卒生ともに健闘し、本校生の潜在能力の高さを強く感じさせる結果となりました。結果の一部をご紹介します（詳細については上田高校HPを参照ください）。

センター試験出願率98・7%。最終的な進路先は、国立大学38・5%、私立大学35・6%、短大・専門学校他1・5%、就職0%、未進学者24・3%です。国立大学は現役生137人合格（合格率43%）。旧帝大合格者は現浪合わせて16人。北海道大学4人、東北大学4人、東京大学1人、名古屋大学4人、京都大学1人、大阪大学2人でした。

私立大学については、定員超過の絞り込みで近年厳しい入試が続いておりますが、慶応義塾大学6人、早稲田大学13人（現浪計）など、合格者数も例年並みで堅調な結果を残しました。

医学部医学科には現役・浪人合わせて国立大学3人（信州大学、旭川医科大学）、私立大学には2人合格しました。

また、SGHの活動を生かした積極的な出願も見られたことも、今年度の大きな特徴でした。

進路指導主事 櫻井 敦

## 2018年度の進学実績

大学名	19年	18年	17年	大学名	19年	18年	17年	大学名	19年	18年	17年	大学名	19年	18年	17年
<b>国立大学</b>				<b>私立大学</b>											
旭川医科	1		1	島根		2		創価	4	3	1	麻布		1	2
帯広畜産			1	岡山				大正	2	3	3	神奈川	4	4	1
北海道	4	6	4	山口		1		大東文化	8	6	2	神奈川工科			1
北海道教育				徳島				東北医科薬科	1	2		関東学院			4
弘前	2	1		高知			1	国際医療福祉	8	5	9	相模女子	2	2	
岩手			1	九州		1		自治医科		3		フェリス女学院	1		1
東北	4	10	7	福岡教育				獨協医科		1		聖マリアンヌ医科	1		
秋田	4		1	熊本				群馬医療福祉				新潟医療福祉			
山形		2	1	熊本				群馬ハース	2	1	2	新潟薬科			3
福島		1	1	宮崎	1			上武				帝京科学			1
茨城	4	6		鹿児島				高崎健康福祉	5	3	8	東海	6	4	7
筑波	7	4	2	鹿児島				埼玉医科			1	東京医科	1		
宇都宮	1		6	琉球	1	1		城西		1	1	東京音楽	1	1	
群馬	6	9	5	国立大学計	154	158	158	女子栄養	2	1	1	東京家政	9	2	2
埼玉	6	6	3	<b>公立大学</b>				獨協	5	8	8	東京経済	1	1	1
千葉	12	11	11	釧路公立			1	日本薬科	1			東京工科	2	1	2
お茶の水女子		1		公立はこだて未来			1	文教	20	17	14	東京工芸			
電気通信	1	1	1	茨城県立医療		1		神田外語		1		東京女子	13	3	6
東京	1	1	2	群馬県立女子	1	1		群馬女子	1	2		東京女子医科			1
東京医科歯科	1			群馬県立県民健康科学			2	淑徳				東京造形			
東京海洋	1	2		高崎経済	3	11	4	千葉工業	8	15	6	東京電機	12	3	5
東京外国語	4	1	3	埼玉県立		1		東京情報		1		東京都市	5	3	2
東京学芸	4	5	1	前橋工科	3	1	2	青山学院	8	7	9	東京農業	11	3	11
東京芸大	1	1	1	首都大学東京	5	3	6	亜細亜	1	1		東京福祉			1
東京工業			1	千葉県立保健医療	1			大妻女子	2	3	2	東京薬科	5	1	3
東京農工		2	2	神奈川県立保健福祉	1			桜美林	4	2		東京理科	27	9	28
一橋			1	横浜国立	1	5	2	学習院	4	5	1	東邦	2	2	
横浜国立	3	6	6	新潟県立	1	5	2	北里	7	10	8	東洋	30	35	26
上越教育	1	1	7	新潟県立看護		1		共立女子		3		日本	23	18	26
長岡技術科学				長岡造形			1	杏林	2	5	4	日本医科		1	1
新潟				富山県立	3		2	慶應義塾	6	10	10	日本社会事業		1	
富山	6	11	16	石川県立		1	2	工学院	8	3	2	日本獣医生命科学		1	
金沢	14	11	15	金沢美術工芸	1		1	國學院	6	11	7	日本女子	5	3	3
福井	2			公立小松	1	1		国際基督教				日本女子体育		1	
山梨	2	2	2	福井県立	1	2	1	国士館	1	4	3	日本体育	2	2	2
信州	43	35	28	都留文科	2		3	駒澤	9	7	7	文京学院		2	
静岡	6	3	6	山梨県立		1	1	実践女子	1	4	3	法政	33	24	33
名古屋	4	3	4	長野	1	2		芝浦工業	17	11	21	星薬科	2	2	
名古屋工業		1		長野県看護	1		1	順天堂	1	1	1	武蔵			3
愛知教育				長野県立	5	6		上智	1	1	6	武蔵野	11	9	3
三重	1	1	1	諏訪東京理科	2	2		昭和		4	2	武蔵野美術	3	1	3
京都	1	3		岐阜薬科	1			昭和女子	3	2	1	明治	19	26	30
京都教育		1		静岡県立	2	2	1	昭和薬科		3	3	明治学院	9	5	8
大阪	2	2	2	静岡文化芸術				女子美術	2	1		明治薬科	3	3	3
大阪教育		1		愛知県立		1		成蹊	4	3	7	明星	1	3	6
神戸	1	1	1	大阪市立	1			成城	5	7	2	立教	20	21	10
奈良女子				大阪府立		1	1	専修	6	9	9	早稲田	13	15	21
奈良教育				奈良県立	1										
和歌山				福知山公立	1										
				公立大学計	39	46	34								



# 上田高校 NOW

『松尾文藝』は終戦後すぐに創刊されたそ

うです。同窓会館に残る第3号は、今とほぼ同じスタイルで作られており、歴史の重みを感じます。文芸班ではこのような伝統を大切にしながらも、その年の編集会議で企画を決定します。「例年通りではなく、今年の班員が書きたいものを」という姿勢を評価していただけたことは、生徒たちの自信につながりました。

4月現在、今年度の第78号の編集がすでに始まっています。松尾祭では今年の班員の力作をお届けできるように、切磋琢磨していきます。

顧問 清水庸

松尾文藝」  
全国高校文芸コンクールで  
優良賞受賞

昨年度行われた第33回全国高等学校文芸コンクール部誌部門で、文芸部の部誌『松尾文藝』第77号が優良賞を受賞しました。一昨年度の奨励賞受賞から一年、さらに一段階上位の賞をいただけたことに、班員全員で喜びました。

上田高校室内楽班が昨年12月29日、東京・新宿区の日本青年館ホールで開かれた第25回全国高校選抜オーケストラフェスタ（主催・全日本高等学校オーケストラ連盟）に出場しました。全国から66校が出場するなか、上田高校の室内楽班は25人が、顧問の柳澤哲先生の指揮で、カール・フィリップ・エマヌエル・バッハ作曲「シンフォニア第一番ト長調」を演奏。バイオリン、ビオラ、チェロ、コン



演奏前に整列する室内楽班のメンバー

## 室内楽班全国フェスタに出場 選抜5人は「第九」など演奏

上田高校室内楽班が昨年12月29日、東京・新宿区の日本青年館ホールで開かれた第25回全国高校選抜オーケストラフェスタ（主催・全日本高等学校オーケストラ連盟）に出場しました。全国から66校が出場するなか、上田高校の室内楽班は25人が、顧問の柳澤哲先生の指揮で、カール・フィリップ・エマヌエル・バッハ作曲「シンフォニア第一番ト長調」を演奏。バイオリン、ビオラ、チェロ、コン

また、選抜弦楽アンサンブル演奏に、庄田早希さん（第一バイオリン）、上野留港さん（第二バイオリン）が参加しモーツアルトの「ディベルティメント第3番へ長調」を演奏。また、選抜弦楽アンサンブル演奏に、庄田早希さん（第一バイオリン）、上野留港さん（第二バイオリン）が参加しモーツアルトの「ディベルティメント第3番へ長調」を演奏。

また、選抜弦楽アンサンブル演奏に、庄田早希さん（第一バイオリン）、上野留港さん（第二バイオリン）が参加しモーツアルトの「ディベルティメント第3番へ長調」を演奏。

## 秋の県大会覇者 軟式野球班 今季も活躍誓う

私たち軟式野球班は3年生9人、2年生7人の計16人で活動しています。練習場所である諏訪市グラウンドで、限られた条件の中で工夫して練習しています。仲が良く、お互いに意見を出し合っています。顧問の横山先生は練習でも試合でも選手の考えを大切にしてください、本当に楽しんで野球ができる環境を作ってください。



表彰状を披露する文芸班員たち

新しい代になって初めての大会だった秋季大会では県大会優勝、北信越大会でもベスト4という結果を残すことができました。上田高校の県大会優勝というのは20年ぶりの「快挙」と評価されて、とても印象に残っています。



県大会で優勝し賞状を掲げて喜ぶ軟式野球班員

次の春季大会では今回以上の成績を残せるよう日々の練習を大切に



### 2018年度会務報告案 (2018年4月1日) 2019年3月31日)

#### ▼第57回総会・懇親会

2018年6月30日(土)、如水会館で開催。71期を先頭に実行委員会を編成準備し、262人が参加した。アトラクションは児玉光史さんの講演と、黒坂黒太郎さんのコカリナ演奏会。

#### ▼19年新年会

2019年1月19日(土)に日本教育会館で100人が参加した。初の土曜日開催で若年期会員の参加が増えた。(2ページ参照)。

#### ▼諸活動

ゴルフコンペは春秋2回開催。やまびこ句会、女性同窓生の会、赤松小三郎研究会などの活動を推し進めた。

#### ▼会報

5月下旬に96号を、12月中旬に97号を発行し、同窓生の活躍や母校の様子などを紹介した。

#### ▼収支決算

年会費は納付キャンペーンの効果もあり、269万円で前年実績を上回った。寄付金は74万円で予算をクリア。広告収入は予算110万円に対し102万円。その結果、単年度収支決算では13万1千円の黒字となった。

#### ▼基金活用事業

30万円繰り入れ予算に対し16万円の未使用となった。

#### ▼その他

関東同窓会創立60周年記念し、DVDを作成した。

### 2019年度会務計画案 (2019年4月1日) 2020年3月31日)

#### ▼第58回総会・懇親会

19年6月29日(土)、如水会館で開催予定。実行委員は72期、77期が中心。

#### ▼20年新年会

2020年1月18日(土)、日本教育会館にて開催予定。

#### ▼諸活動

次代を担う80、90期代の会員組織化を継続強化。委員会として女性同窓生の会、同好会としてゴルフ、俳句、絵画、研究会として赤松小三郎研究会などの活動を推進。

#### ▼会報

98号を5月に、99号を12月に発行。来年5月発行の百号記念特集の準備開始。

#### ▼基金活用事業

基金よりの繰入額は前年度未使用分を差し引いた13万9千円とし、今年度の事業は総会への室内楽班招へいの費用に活用。

### 2018年度決算案 (2018年4月1日~2019年3月31日)

科目	収入の部 (単位:円)		
	予算	決算	差額
前期繰越金	2,289,866	2,289,866	0
総会費収入	1,830,000	1,662,000	-168,000
会報広告料	1,100,000	1,020,000	-80,000
年会費収入	3,000,000	2,694,000	-306,000
会議費収入	800,000	742,184	-57,816
寄付金収入	600,000	739,000	139,000
雑収入	0	0	0
受取利息収入	0	9	9
基金より繰入	300,000	300,000	0
(小計)	7,630,000	7,157,193	-472,807
(合計)	9,919,866	9,447,059	-472,807

科目	支出の部 (単位:円)		
	予算	決算	差額
総会費	1,800,000	1,768,686	-31,314
会報費	2,850,000	2,787,937	-62,063
交通費	350,000	219,091	-130,909
通信費	60,000	77,774	17,774
会議費	890,000	852,080	-37,920
渉外費	230,000	183,106	-46,894
印刷費	80,000	50,441	-29,559
事務費	780,000	843,925	63,925
雑費	80,000	73,516	-6,484
テーマ推進費	100,000	30,000	-70,000
基金活用事業費	300,000	139,101	-160,899
(小計)	7,520,000	7,025,657	-494,343
次期繰越金	2,289,866	2,421,402	131,536
(合計)	9,809,866	9,447,059	-362,807

### 2019年度予算案 (2019年4月1日~2020年3月31日)

科目	収入の部 (単位:円)		
	2019年度予算	2018年度決算	増減
前期繰越金	2,421,402	2,289,866	131,536
総会費収入	1,900,000	1,662,000	238,000
会報広告料	1,100,000	1,020,000	80,000
年会費収入	2,700,000	2,694,000	6,000
会議費収入	800,000	742,184	57,816
寄付金収入	700,000	739,000	-39,000
雑収入	0	0	0
受取利息収入	0	9	-9
基金より繰入	139,101	300,000	-160,899
(小計)	7,339,101	7,157,193	181,908
(合計)	9,760,503	9,447,059	313,444

科目	支出の部 (単位:円)		
	2019年度予算	2018年度決算	増減
総会費	1,900,000	1,768,686	131,314
会報費	2,489,000	2,787,937	-298,937
交通費	270,000	219,091	50,909
通信費	100,000	77,774	22,226
会議費	900,000	852,080	47,920
渉外費	200,000	183,106	16,894
印刷費	80,000	50,441	29,559
事務費	860,000	843,925	16,075
雑費	120,000	73,516	46,484
テーマ推進費	120,000	30,000	90,000
基金活用事業費	300,000	139,101	160,899
(小計)	7,339,000	7,025,657	313,343
次期繰越金	2,421,503	2,421,402	101
(合計)	9,760,503	9,447,059	313,444

### 運営基金 (2018年度 決算案)

科目	前期繰越	当期収入	当期支出	期末残高
運営基金	10,500,000	0	94,942	10,405,058
同利息	204,748	310	205,058	0
合計	10,704,748	310	300,000	10,405,058

(単位:円)

### 運営基金 (2019年度 予算案)

科目	前期繰越	当期収入	当期支出	期末残高
運営基金	10,405,058	0	139,101	10,265,957
同利息	0	0	0	0
合計	10,405,058	0	139,101	10,265,957

(単位:円)

### 一般会計・運営基金総括表

(2019年3月31日現在)

科目	金額	科目	金額
定期預金(大口定期)	10,405,058	運営基金	10,405,058
普通預金(定期利息用)	0		
郵便振替口座	1,856,955	次期繰越金	2,421,402
普通預金	46,700		
普通預金	309,160		
普通預金	208,587		
合計	12,826,460		12,826,460

定期預金/普通預金(定期利息用) : みずほ銀行 兜町支店 (単位:円)  
郵便振替口座 : 日本橋郵便局  
普通預金 : みずほ銀行 宮前平支店  
普通預金 : ゆうちょ銀行 〇一八  
普通預金 : 三菱UFJ銀行 大泉支店





# 会員短信

新年会の出欠はがきより

48期 唐沢俊雄

腰痛がひどくなり出席できません。皆さんによろしく。

48期 田原 敬

健康に暮しております。上田郷友会には毎月出席しております。感謝!!

49期 堀内寅次

いつもご連絡を頂きありがとうございます。年齢87歳となりましたが元気で。母校を卒業できたことを誇りに思ひ、これからも生き続けます。皆さんにもよろしくお伝え下さい。

53期 堀内忠久

読み応えのある会報を見るたびに二十数年前を思い出します。会報の刷新にあたり編輯長の井上剛さん(61期)と会報に個人名が多く載ることで輪が広がればと、同窓生訪問記と短信欄を設けました。刷新して数回経った時、ある先輩から、「先輩、同輩、後輩で知っている名前を八名見つけました。」とお便りを頂いた時は井上さんと大喜びしたものです。後を継いだ諸氏の努力で立派な会報になったことを感謝します。(註・56号からタブロイド判をA3二つ折りに

変更)

54期 藤村延魚

先約があり、すみません。81歳になります。人生未完成。寮歌祭に狂っています、ふんとうに。

54期 山崎茂幸

元気ですが、トロトロ、ヨタヨタしてきました。

54期 深町勝男

会報を頂きありがとうございます。とうとう小生も寄付する年になりました。とりあえず85歳目標に頑張りたいです。

54期 田中嘉親

喜寿で26年間になる病院長をやめました。医師会病院に移り主に職場検診の仕事をしています。長野県に帰った時(町立病院)の仕事が大変に参考になっています。

54期 沓掛文哉

思い掛けず、会報97号に兄の新聞歌壇入選と歌集発行のことをご紹介戴きびっくりしました。これを機に尚一層歌詠みに励むことと思ひます。ありがとうございます。

56期 小平節夫

地元公民館などで、健康表現体操(流行歌などに合せて歌を歌い

ながら振り付けされた体操)を行う。(2カ所で月5回)。また、主婦などにパソコンの使用法を教える(1カ所、月2回)。自分のボケ予防でもあります。

57期 馬場健一

幹事の皆様ご苦労様です。「12月6・7日 悠久の天皇陵を巡る旅」に参加、初めて崇神天皇陵と仁徳天皇陵を見ました。12月9日夫妻の27回忌を上田で行い、娘たち夫婦や孫たち総勢10人でぎやかでした。ということでもまずは元気でおります。

57期 前田由美子

夫・前田芳造(49期)は昨年5月10日に永眠いたしました。長い間のご厚情に感謝しつつ、ご報告申し上げます。ありがとうございます。

58期 寺島知恵子

100年前に四国でドイツ人の捕虜たちがベートーヴェンの第九を本邦初演した話は近年、結構知られるようになりました。年末の29日、高校生オーケストラフェスティバルで、選抜オケがアマチュア合唱団等の協力を得て四楽章を熱演しました。上田高校室内楽班からもVn2人、Va1人が参加。この国の100年目にこのようなことが実現するとは、多くの先達の、

次世代への愛情と努力に、敬服、感謝しています。

58期 城下 尚

昨年4月から渋川市の介護老人保健施設の施設長を務めています。元気でおります。人生100年時代 元氣な間は働くのが良く、必要です。

60期 塚田 晃

健康は宝です。同窓の皆さんのご健勝をお祈り致します。

60期 戸島忠彦

五月から新元号。昭和は遠くなりにけり。平成最後の正月に思う。月並みながら「いつの世も渾沌、先行き不透明」「恒久平和を」。

60期 矢嶋邦彦

コーラスとスポーツクラブで何とかがんばっています。

60期 松井石根

当日第3回教養文化講演会「楊貴妃―光と影」を主催するため出席できません。盛会をお祈りいたします。

61期 諸岡征之

いつも欠席で申しわけありません。まだ仕事をしていましてなかなかいけません。ご盛会を祈っています。

62期 高梨泰男

同窓会の「やまびこ句会」に入っています。会員は同窓生ですから、

毎回和気あいあい。句作は「凡人」ですが、元気をもらって帰ります。良いものですね。

62期 永井正夫

映画「二宮金次郎」は8月公開に決定しました。

63期 峰村芳夫

職業人に完全にピリオドを打って2年!おかげさまで順調に加齢中です(72歳)。会のご盛況と皆様のご健勝をお祈りいたします。返信遅くなり失礼いたしました。

64期 中西戴慶

大分御無沙汰ですが、今回も所用で欠席します。盛会をお祈りします。次回はぜひ出席したいと思っています。

65期 成澤文和

65期の埼玉を中心とする名所旧跡を探訪する「歳の会」は現在同期20名の会員で活動中です。これまで年2回、計13回を重ねてきました。今春は東北に足を延ばして仙台真田の旧跡巡りを企画しています。

65期 原田義則

趣味のテニスで世界四大メジャートーナメント観戦を続けています。

今年は3年ぶりに全豪オープンに行き、大坂なおみ選手の試合を見てきました。

**65期 上原昇**

関東同窓会創立60周年記念のDVDを1年がかりで作成しています。6月の総会に出席される方には配布いたします。

**66期 塩崎良次**

ご案内ありがとうございます。JICAの海外協力でウズベキスタンで3年活動し、この7月に帰国しました。久しぶりの新年会ですが、所用があり参加できません。残念ですが、次回の総会には参加したく宜しく願っています。

**66期 柳澤公雄**

昨秋、白馬の山行に参加。晩秋の八方池と連山の美しさに感動。撮った写真を家で見てまた驚く。妻が遺した大判の山の写真と瓜二つ。彼女も若い頃同じ場所を歩き、同じ場所で感嘆の声を上げていたのだ。不思議な導きを感じたことでした。

**66期 茂木俊郎**

退職して十年、晩春から秋は佐久の実家で草取りや来客の接待、物見遊山に明け暮れ、冬は木更津の自宅に引きこもっています。NP O法人 日本・デンマーク生活研究所の副理事長の立場で会報の編集や会の運営に頭を悩ませている日々でもあります。昨秋は高知市で二泊三日の研修塾を開き元デン

マーク社会省次官補のご夫妻を講師に社会福祉全般のあり方、また、生活指導教員（ペダゴグ）の意義と必要性について学び合いました。

**66期 石井千里**

「青春もはるかかなたか友に会う」同窓会にて、卒業して50年。

**69期 倉沢裕**

11月17日にギター・マンドリン班OB会（第2回）が上田にて開催されました。ギタマン最後の顧問小笠原先生を含め64期から81期まで27人が集まりました。有志13人によるミニコンサートもあり、マンドリンの音色を楽しみました。

**71期 小林英夫**

71期3組同級会を8月に有楽町で開催しました。次回は8月12日（月）に上田市内で開催予定です。

**72期 関 博明**

田口博さん（66期）のご事情で、突然幹事長業務を引き継ぎました。会社業務と二足のわらじ状態で、この1年、幹事長代行を務めて参りました。皆様のお役に立てるよう、引き続き努力いたす所存です。宜しくお願い致します。

**73期 川上幸則**

4年に1度、オリンピック開催年には、上田でクラス会。関東在住の同期生は年に2回東京近郊で飲み会を開いています。これも全

部、まめに幹事を引き受けてくれているN君のおかげです。本当に感謝しています。

**75期 一之瀬康利**

今年は還暦を迎えます。できれば3月頃に75期の関東同期会を開催できればと思っております。又、プライベートでは還暦を祝して、初めてのオリジナル音楽CDアルバム（6曲）をリリースしたいと思えます。

**75期 樋田成人**

北は北海道から南は石垣島まで、蝶の採集を趣味にしています。東京には、昆虫好きの仲間が集まる「グループ多摩虫の会」があります。興味のあるかたはご一報ください。

**76期 土屋久幸**

昨年3月、保健所を退職し、群馬県の片田舎の病院に勤務しています。地域包括ケアを実践すべく、入院診療はもとより、併設の老人保健施設や地域の高齢者施設へも往診に行き、少しでも地域医療に貢献したいと考えています。

**79期 荻原 貴**

風しん、先ずは早めに抗体検査を受けようと思います。

**81期 毛利元晶**

元旦、三浦半島突端の城ヶ島にて初日の出を拝んで参りました。

房総半島方面、低く棚引く雲の間から、力強く光る太陽を望みました。

**82期 笹沢和子**

関東同窓会がきっかけで、すっかり途絶えていた同級生の輪がつながり、ひろがりました。ありがとうございました。

**86期 櫻井章喜**

芝居の稽古のため、今回は欠席させていただきます。昨年6月に出席させていただいた折は、所属先の文学座支持会のご案内もさせていただきます。今後も俳優として精進してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

Outsourcingの知識集団

株式会社 fellow

取締役社長 古畑克巳 (69期)  
(公認会計士)東京都千代田区内神田 1-18-11 東京ロイヤルプラザ 1109号  
TEL 03-3293-8931 FAX 03-3295-6005  
<http://www16.ocn.ne.jp/~fellow/index.html>土屋綜合法律事務所  
弁護士 土屋 文男 (69期)〒102-0073 千代田区九段北1-3-13  
九段下東急サクラビル4階・8階  
TEL03(35112) 0211  
FAX03(35112) 02114司法書士事務所  
リーガルオフィス白金  
司法書士 飯田 茂幸 (90期)〒108-0072 東京都港区白金1-25-13  
アインス白金402  
TEL 03-16277134  
FAX 03-16277106

  
77期

## 祝! 第58回総会

今年は77期が実行委員の当番期です。協力して総会・懇親会を盛り上げましょう。多数の皆さんの参加をお待ちしています。

(有志一同)



# 同窓生の新刊

この欄では同窓生の皆さんが最近出版した本を掲載しています。紹介したい図書がありましたら、左記の編集長のメールアドレスにご連絡ください。

riceland@theia.ocn.ne.jp

(定価は外税)

## リングトーン

未来からのメッセージ

塩田良平 (松崎秀樹) (67期)

新評論 1800円



過去は未来を開く扉  
未来を開く扉。A  
Iは、人  
類の「味

方」なのだろうか、それとも「敵」なのだろうか。元通信社記者が初めて書き下ろした未来小説。

## 「死と生についての五つの瞑想」

フランソワ・チェン 著

内山憲一・訳 (76期)

水声社 2000円



ハイデガーやリルケに立脚し、存在と無な

ど、生と死をめぐって展開するフランソワ・チェンのエッセーを新進の仏文学者が翻訳。

## 「私たちは

時空を超えられるか」

松原隆彦 (83期)

サイエンス・アイ新書

1080円



数式を全く使わないで、世界の仕組みの不

思議を、物理学の最新理論を使って、誰にでも分かるように解き明かしていく。

## 「改訂版 新入社員常識」

清水正博 (67期)

商業界 1000円



小売業に携わる新人や志望者のためのロン

グセラの「教科書」。小売業の理解を深め、改善・改革を進めるための改訂版。

## 「上田高校64期生が歩いた

北国街道の旅」



清水計枝編  
自費出版、頒価6500円



信濃道 分からは新潟出雲 崎まで、同期生有志が二年がかりで歩いた旅を文と写真でまとめた一冊。

## 上田松尾のボール 甲子園記念館に展示

今年も春の選抜高校野球大会が甲子園球場で開催され、愛知県代表の東邦高校が平成最後の優勝を飾り話題となりました。以下、同窓の野村一さん(64期)から寄せられた投稿です。

「甲子園球場に併設されている記念館を訪れたら、記念館の壁一面にこれまでの甲子園に出場した高校名をプリントした硬式球が展示されていました。そのちょうど中央辺りに上田松尾高校のボールがあります。甲子園に出場を果たした球児がまず訪れるのは、この記念館だと聞いたことがあります。」

## 芝パーククリニック

日本人間ドック学会  
「人間ドック健診施設機能評価」認定施設

〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1  
芝パークビルA館2階  
TEL 03-3434-4485 FAX 03-3434-4007  
http://www.shibapark-clinic.jp

新橋駅前の居酒屋(46席)

## 正味亭尾和

Tel : 03-6264-5033

東京都港区新橋2-20-15

新橋駅前ビル1号館2階

\*ご来店の際は事前にお電話下さい。



亭主 尾和 正登 (85期)



税理士法人 エクラコンサルティング  
株式会社 エクラコンサルティング

資産税プロ集団 お客様の事業承継を成功へ導く

代表社員 税理士 田中 誠 (72期)

〒102-0094 千代田区紀尾井町4-1  
ニューオータニガーデンコート8階  
TEL : 03-6866-8800 FAX : 03-6866-8801  
http://www.eclat-c.com/



目黒国際特許事務所

MEGURO PATENT OFFICE

小さな特許から確実な利益を!

上田同窓生を応援いたします!

所長・弁理士 樋田成人 (トダダツト) (75期)

〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-4-6 ロイヤル目黒301号

TEL, FAX : 03-6417-9454

E-mail : s-toyoda@fs.catv.ne.jp

http://meguro-patent.main.jp/

# 柳澤 廣さんのご逝去を悼んで



で散つていたかもとも。

柳澤廣さん(44-5期)が昨年11月末に逝去された。氏は34年もの間、関東同窓会の幹事長、副会長、相談役の要職を歴任、その礎から隆盛に向けて多大な貢献をされた。晩年には居を移された故郷の軽井沢(旧道)から総会や幹事会に駆けつけるなど、当会の発展を終生願ってくださった。後輩の成長と会の隆盛を喜ばれる優しい眼差しに氏ならではの熱い思いをずっとみてきた。

氏より伺った旧道滞在の川端康成などから頼まれて原稿を通学時に駅まで届けたとのバイトの話は、当時の町や世の様相が推察されて印象深い。旧道公民館報連載の同氏の随想「忘れられた軽井沢人」には著名人から町発展を担った商店主まで登場する。避暑地軽井沢の歴史と文化とを伝承する名文である。

大戦に翻弄された青年時代が惜しまれるが、生来の人柄が逆境に磨かれてあの高みの境地に達したのであるか。お好きな日本酒を天寿全うの2日ほど前まで嗜まっていたと伺えたのがなによりであった。

晩年の氏とのご厚誼を得た筆者は、同郷の誼もあつて個人的にも何かと過分なお世話になった。部屋を飾る「冬の浅間は胸を張れよと父のごと 加藤秋邨」そのものの写真もその一つ。厳しくも優しい雄大な山容が同氏と重なつてならない。

師に「お前が範を示せ」と言われて在学中に志願しての予科練入隊が昭和18年、終戦が遅ければ特攻

柳澤さんどうぞ安らかにお休みください。そして、天国からも変わらぬ慈父のような眼差しで当会

の発展を見守つてくださるようお願いいたします。

白井 透(60期)

## 44-5期の

## 大先輩を追悼

関東同窓会の大先輩である柳澤廣さん(元幹事長)と手塚敬一さん(期代表幹事)が昨年11月の同じ時期にお亡くなりになりました。最近まで、お二人とも揃つて総会や幹事会などに出席されお元氣な姿を見せていただけに残念です。ここからご冥福をお祈り申し上げます。

上原 昇(65期)



2015年第54回総会にて室内楽班の伴奏で母校校歌斉唱する手塚敬一さん(左端)

## 心よりお悔やみ申し上げます

## 訃報

期	氏名	死亡年月日	期	氏名	死亡年月日	期	氏名	死亡年月日
38	宮原 敦	2018年 3月 21日	50	清水章男	2018年 9月 22日	61	久保和比古	1997年 10月 12日
39	平林正則	2018年 7月 11日	51	吉澤深二	2018年 11月 28日	61	西澤正捷	2018年 6月
44-5	柳澤 廣	2018年 11月 27日	51	丸山 弘	2018年 12月 29日	61	佐藤守正	2018年 8月 31日
44-5	手塚敬一	2018年 11月 28日	53	饗場邦光	2018年 9月 22日	61	羽毛田仗一	2018年 11月
44-4	小山令二郎	2018年 6月 25日	54	真藤 茂	2018年 7月 26日	63	大塚彦六	2018年 1月
49	前田芳造	2018年 5月 10日	57	小林健二	2016年 2月 11日	64	柏木弘道	2017年 7月 20日
49	丸山 博	2019年 3月 28日	60	三井武雄	2018年 7月 31日	67	塚田俊樹	不詳

人形デザイン・制作  
はっとりみどり  
(81期)



有限会社カニエ薬局  
取締役 蟹江由美子  
(69期)

〒370-0517  
群馬県邑楽郡大泉町  
西小泉 1-25-1  
カニエ薬局志部店

電話 0276-62-4455  
FAX 0276-62-4455

シティユウワ法律事務所  
弁護士  
石森 博行 (97期)

東京都千代田区丸の内  
二丁目2番2号  
丸の内三井ビル7階  
〒100-0005  
電話 03-6212-5601  
FAX 03-6212-5700  
Email:hiroyuki.ishimori@city-yuwa.com  
Website:http://www.city-yuwa.com

弁護士 北澤 豪(七二期)  
木挽町総合法律事務所

東京都中央区銀座六丁目十二番十三号  
大東銀座ビル五階〒104-0061  
電話 〇三・五五三七・五一八  
FAX 〇三・五五三七・五三二八

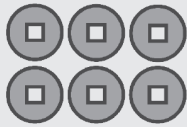






Table listing members and their periods from 104 to 114. Columns include member names, their periods, and corresponding years.

72期



祝！第58回総会

72期有志一同

今回は私たち72期が実行委員の期です。皆さんの協力で総会・懇親会を盛り上げましょう。多数の参加をお待ちしています。



寄付者 / 寄付グループ

(2018年10月1日 ~ 2019年3月31日)

ご協力ありがとうございました！

Table of donors and amounts. Columns: 期 (Period), 氏名 (Name), 金額 (Amount), 期 (Period), 氏名 (Name), 金額 (Amount), 期 (Period), 氏名 (Name), 金額 (Amount).

編集後記

今98号の「上田ゆかりの偉人」は「真田太平記」を書いた池波正太郎を取り上げた。池波さんと個人的に親交が深かった益子輝之さん(57期)に書いていただいた。▼東京台東区の池波正太郎記念文庫の鶴松房治さんの推薦で、上田の自宅を訪ねてお願いと早く引き受けてくれ、送られた原稿が8面に載っている。▼編集子が、「鬼平犯科帳」など時代・歴史小説で絶大な人気を誇る池波正太郎などと前口上を数行書き足してFAXで送ると、「池波さんはこういう表現を一番嫌う人です」と却下された。▼この人しか書けない「上田ゆかりの偉人」だと納得し、ここに読んでもらっている。▼掲載写真は真田太平記館の冊子類に使われた写真家熊切圭介さん撮影の池波さんのポートレートだ。益子さんと熊切さんによる「上田ゆかりの偉人」で、必読の価値ある一作になったと自負したい。益子さんからは池波さんが上田を訪れた際に刀屋でそばを食べている写真を預かったが、熊切さんを差し置いてという訳にはいかなかった。▼池波さんの著書を読んでいてベンガルのカレーの話を見つけた。大作家が少し身近に感じた。(本村龍生)



## 新橋で居酒屋起業 元電通 尾和正登さん(85期)

カウンター越しに  
笑顔で客と歓談する尾和さん



サラリーマンの聖地と呼ばれるJR新橋駅銀座口の前に建つ駅前ビル2階の角に、ウィークデーの夕方ともなると、仕事帰りや会合の流れで訪れるグループ客らでひととき賑わう繁盛店がある。

「正味亭尾和」は、広告代理店最大手の電通に勤めていた尾和正登さん(85期)が居酒屋の店主に転身して2013年に開いた新しいスタイルの店だ。

上田にある実家が飲食店を営んでいた。たまたま夫人の実家も同業だったから、居酒屋の起業に違和感はなかったという。猛烈の代名詞が付く電通では自由な社風の中、先輩や同僚にも恵まれ企画書を作り折衝し、24時間戦ってきた。管理や調整などの仕事も増える中で、40歳を前に大組織の中で自分の将来像を明確に描けないと感じたことで、サラリーマンとしての人生にひとつの区切りをつけた。

元の職場でなじみだった新橋駅前に、質が良い料理と、よいお酒を本当の意味で適切な価格で提供するというポリシーを込めて「正味亭尾和」を開いた。

現在の店と反対側の烏森口に最初の店を出し、間もなくニュー新橋ビルに2号店も出した。ゼロからの起業だったから、物件選びや従業員の採用、教育など一人で担った。前の職場とは違い、人を雇っ

て教育し前向きに働いてもらうための苦労など、やってみて初めてわかることもある。閉店後に日が変わるまで翌日の仕込みに追われることも多かった。ずらずと引きずらず、一人で2店を仕切るのはやめ2店をまとめる形で現在のビルに移った。

尾和さんは子供のころに実家のお客さんの相手をして囲碁を覚えた。ルールや定石を学び、一局ごとに課題を解決するたびに腕を上げていった。囲碁の持つ戦略的な思考と、課題を一つずつ解決することで実力をつけてゆくと、学業成績も上がり、東京大学に入学した。

大学では「ある程度の自信もあった」と迷うことなく囲碁部に籍を置いた。「東大囲碁部って、とんでもないレベルの部員が何人もいて驚いた」と笑うが、アマ5段の実力。テレビ局のアマチュア麻雀大会で優勝し話題になった。戦略的な目と、それに向け力を集中していくスタイルは、飲食店経営に貫かれている。

電通時代に培った飲食の体験と知識に加えて、客である元同僚たちの助言やお薦め事例など質の高い情報を生かすのが強みでもある。その中で、店も客もメリットがあると、席料や酒代を見直した「時間チャージ制」という独自のスタイルを打ち出し、業界で注目された。

チェーン外食店のようなマニュアルとセンター調理による安いが画一的なメニューではない料理、旬の野菜や魚を心掛けている。

飲食業では率で酒類に店の利益を上乗せするため、原価が高いお酒ほどどんどん高くなるシステムだった。「いいお酒を安く楽しめる。自らが客目線に立った発想

ですよ」と尾和流の一端を説明する。

電通、上田高校、東京上田会といった縁による固定客も強みだが、長年培ってきた飲食知識の「引き出し」から生まれたランチタイムのサンマ丼などの独自メニューは売り切れとなる人気を集める。東京では手に入りにくい上田、信州の地酒を揃えて、店のシステムで安価で楽しめるのも評判だ。

起業して6年。良質な食とお酒の店として評価を定着させた。これからは、働き手をどう雇っていくか、いい人材をいかに育てるか。社会の変化に合わせどう商機つかむかだ。



真田信繁に扮する尾和さん(2017年の総会)



正味亭 六文銭の暖簾

週末の夕方、同じビルで麻雀を楽しんでいるという男女4人が、「新橋に来るといつもここ。入りやすく安心感がある」と笑顔で勧める。

試行錯誤もあるが、ビッグビジネスとは違った手ごたえを感じつつ、人生の第2局に着実に石を置いている。



「正味亭尾和」では上田ゆかりの銘酒も楽しめる

### ホームページをご活用ください

関東同窓会のホームページ (<http://uedakant.sakura.ne.jp>) には1日平均、約30件のアクセスがあります。IT推進委員会経由で関東同窓会の活動や会員の動向などの頻度の高い情報発信を心掛けています。「皆の掲示板」や「会員の意見交換の広場」欄を開設して会員の皆さま自身による情報交換も可能なように作られていますので、ぜひご活用ください。



QRコード読み込みで表示できます